

富士時報

FUJI ELECTRIC JOURNAL



1988 VOL. 61

電磁開閉器特集

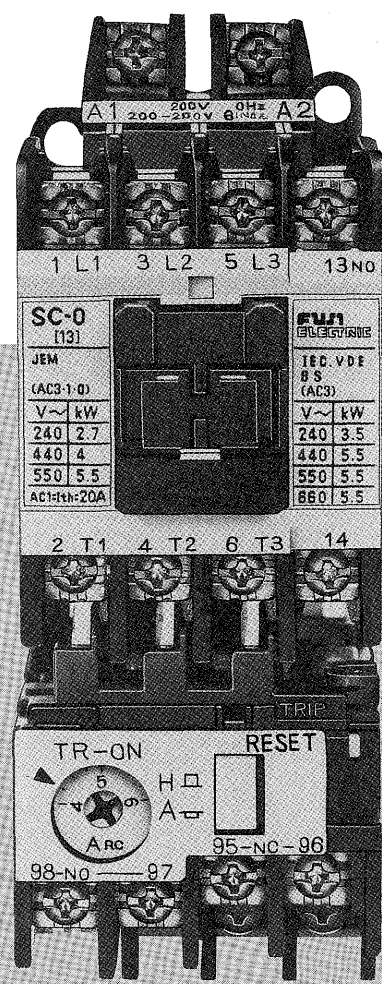


FUJI
ELECTRIC

エネルギーとエレクトロニクスの富士電機

No.1から生まれた

No.



顔が新しい。性能はもつと新しい。

過去数十年間にわたり、常にシェアNo.1の道を歩み続けてきた、富士電機の電磁開閉器。いま、その技術と実績から、国際商品として世界に通用する“新SCシリーズ”が誕生。

長い年月にわたって、多くのユーザの皆さまから採用され信頼に込めてきた富士電機の電磁開閉器。その確かな技術への評価は、これまでの納入実績台数1億台以上（当社累計）という輝かしい数字が如実に物語っています。そしてNo.1には、No.1の使命があることも忘れてはいません。常に時代のニーズを先取りしながら、エレクトロニクス化を推進し、国際化に対応する、そうした研究開発の集大成ともいえるべき会心作が、この“新SCシリーズ”なのです。より使い易く、よりコンパクトで、より多機能であるためには、単なるマイナーチェンジではなく、構造そのものから一新する必要がある…。No.1メーカーとしての責任と自負が、全く新しい顔の電磁開閉器を誕生させました。それは、国内規格はもとより世界の主要な規格をもクリアした国際商品としての“顔”であり、長寿命、高信頼性を実現した“顔”であり、さらに、使い勝手と多機能

化を追求した“顔”であります。FAコンポーネントとしての小さな電磁開閉器“新SCシリーズ”の大きな革新が、これからのさまざまなFAシステムのなかで確かなパフォーマンスとなって実を結びます。



富士電磁開閉器



＊本誌に記載されている会社名および製品名は，それぞれの会社が所有する
商標または登録商標である場合があります。